

クリスマスのわがい

文●いほねら あしこ 絵●ほりがわりまこ

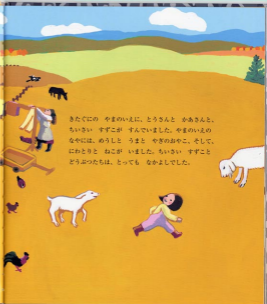
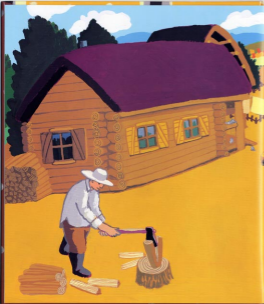


クリスマスの

文●山田和久 画●藤田たけお

わがい





きたぐにの やまのいえに、とうさんと かあさんと、
ちいさい すずこが すんでいました。やまのいえの
なやには、めうしと うまと やぎのおやこ、そして、
にわとりと おこが いました。ちいさい すずこと
どうぶつたちは、とっても なかよしでした。

「わーい、でんぐりがえりだよっ、みんな、みて！」
すずこが、くると でんぐりがえると、めうしは、
しっぽを ふり、うまは、はなを ならしました。
こやぎの メイは、びょん、びょん、とびはねました。
メイは、すずこの いちばんの なかよしてした。





12月になると、ゆきが ふりつもりました。
その日、すずこは、おおきい こえで なきました。
こやぎの メイが、よその いえに もらわれていったのです。

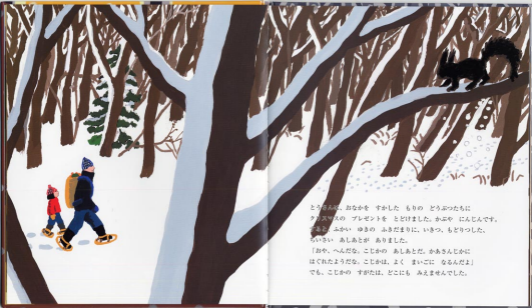
かあさんは いいました。
「さよならだけど、ありがたうね。もうすぐ クリスマスが
きますよ。クリスマスは、だれかの しあわせを ねがう日ね。
すずこは、ねがうことが できるでしょう？
メイが ちごうの いえでも たのしく あそべますようにと、
ねがえば、きっと、とどきますよ」
すずこは、こっくり うなずいて、なみだを ふきました。

クリスマスの 直前の日は、おおいそがしでした。
とうさんは、なやに もみの木と ひいらぎを かざりました。
どうぶつたちも、クリスマスを しかえるのです。



かあさんは、ごちそうを つくりました。シチューと
ほしほどういりの タッキーと やきりんごです。





とうるんは、おなかを すかした もりの どうぶつたちには
クリスマスの プレゼントを とどけました。かぶや にんじんです。
すると、ふかい ゆきの ふきだまりに、いきつ、もどりつした、
ちいさい あしあとが ありました。

「おや、へんだな。こじかの あしあとだ。かあさんじかに
ほぐれたようだな。こじかは、よく まいごに なるんだよ」
でも、こじかの すがたは、どこにも みえませんでした。



「はー、はー、はーい！」

かぶや にんじんを もみの木に つるして、もりに
よびかけました。すぐに、りすたちが、かけおりにきました。
すずこは、とうもろこしの つぶを やりました。りすたちは、
とうもろこしを、りょうでに もって、たべました。
「きょうは、とっても いいこと したね」
とうさんが、にっこり しました。

